

小論文では、文章を正しく読み解き、論理的に考え、定めた分量に収まる適切な文章を作成する能力を問う。

設問1は、課題文における「パラドックス」の内容について理解し、文章中の言葉を用いて適切に説明できるかを問うための問題である。

設問2は、課題文における「この手の常識を持たせるために行おうとしたこと」とは何かを理解し、文章中の言葉を用いて適切に説明できるかを問うための問題である。

設問3は、設問の意図を正しく理解し、「環境が変われば通用しないと思われるもの」について考え、適切に表現できているかを問うための問題である。

設問4は、設問の意図を正しく理解し、課題文をもとに「人工知能と人間の能力の違い」について考え、自身の意見を、その理由とともに、適切に表現できているかを問うための問題である。